【シンガポール】

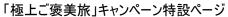
1-2 月の市場動向トピックス

- ≥ 2021 年 1 月の訪日シンガポール人数は、前年同月比 99.7%減の 90 人であった。
- ≥ 2021年2月の訪日シンガポール人数は、前年同月比99.7%減の50人であった。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本政府による14日間の隔離等、査証の効力停止等の対象となっている。なお、国際的な人の往来再開に向けた段階的措置として、9月18日から「ビジネストラック」、9月30日から「レジデンストラック」が運用されていたが、2021年1月14日以降、運用が停止されている。また、シンガポールから日本への入国に当たっては、2021年1月31日以降、誓約書の提出等、検疫強化の対象となっている。
- > シンガポール政府から、一部の国を除き引き続き、海外旅行の延期勧告が出されている。自国民の日本からの入国については、政府指定施設での14日間の隔離と出国72時間前以内/隔離終了時のPCR検査受診が義務付けられている。

1-2 月の主なプロモーション活動

- ♣ 1月13日及び2月9日に、現地旅行会社を対象にウェビナーを実施した。過去のウェビナー参加者アンケートで日本での安全対策情報や観光地の情報を求める声があったことを踏まえ、JNTO シンガポール事務所の取り組み等に関する最新情報を伝えると共に、航空会社、自治体等のゲストスピーカーを迎えて安全対策情報や最新の観光情報等を共有していただいた。ウェビナーにはのべ30名が参加し、参加者の今後の業務に参考となる情報の提供を行った。
- ★ 1月18日から2月28日にかけて、年間を通じて実施しているテーマ別オンラインキャンペーンの第5弾として、「極上ご褒美旅」をテーマとしたオンラインキャンペーンを実施した。テーマに沿った特設ページを作成し、同キャンペーンでJR九州と連携して九州地方に関する情報を取り上げたほか、訪日の思い出投稿キャンペーン、Facebook投稿や、シンガポール事務所が管理する会員登録制コミュニティサイト「JAPAN by Japan」の会員に対するEDMの送信等を行った。記念日等に訪日した思い出を投稿するキャンペーンでは、誕生日、結婚式など様々な思い出のストーリーが260件以上寄せられた。
- ◆ 2月6日、テーマ別オンラインキャンペーン第4弾である「子供と一緒に学び旅」の一環でオンラインイベントを開催した。会員登録制コミュニティサイト「JAPAN by Japan」の会員向けにZOOMにて開催すると共に、Facebook上でライブ配信を行った。イベント内では、同キャンペーンで連携した東海地区外国人観光客誘致促進協議会が起用するインフルエンサーによる東海地方の紹介や、岐阜県、三重県からのライブ配信も実施し、約1.5万人多くの視聴者から好意的なコメントが寄せられた。







「子供と一緒に学び旅」オンラインイベントライブ配信の様子